

令和4年度『地域密着型金融』の取組状況について

当金庫は、『地域密着型金融』の基本方針として、「地域・顧客ニーズや社会環境変化を的確に見極め、顧客価値創造力の強化を図り、商品・サービスの提供に努める」ことを掲げ、本部に経営情報センターを設置、営業店と本部職員の他、外部専門家・外部機関と連携し、地域密着型金融を推進しています。

金融機関が金融仲介機能の質を一層高めていくために、金融仲介の取組の進捗状況や課題等を客観的に評価する指標である「金融仲介機能のベンチマーク」を活用しながら、当金庫の取組状況をお知らせします。

I. メインバンクとしての取組状況

多くのお客さまにメインバンクとしてご利用いただいております。融資や本業支援等の取組により、経営課題の解決に努めています。

1. メイン先数及び融資残高

	(単位：社、億円)	R4/3	R5/3
メイン先数		1,884	1,924
メイン先の融資残高		421	436

2. メイン先のうち経営指標が改善した先数及び融資残高

	(単位：社、億円)	R4/3	R5/3
経営指標等が改善した先数		516	641
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高		189	198

II. お客さま支援の取組状況

お客さまのライフステージに応じた経営課題に対し、幅広くサポートしています。営業店が窓口となり、経営情報センターがお客さまと地域関係機関や外部専門機関とのつなぎ役を担い、お客さまを支援しています。経営情報センターには、中小企業診断士が在籍し、創業実現に向けた市場調査や事業計画策定支援等を行う創業支援、実施調査や各種分析手法を用いて改善案等を提案する企業診断・財務診断の他、経営改善・事業再生支援に関する多面的なサービスを提供しています。また、事業承継やM&Aなど専門性の高い相談については、支援機関や外部専門家等と連携し、取り組んでいます。

1. ライフステージ別の融資先数及び融資残高

(単位：社、億円)	全融資先	ライフステージ				
		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の融資先数	2,657	225	90	860	107	114
ライフステージ別の融資残高	559	36	38	303	30	41

2. 創業支援における取組

他機関との連携を強化し、創業期におけるお客さまのサポートを行っています。

(1) 当金庫が関与した創業件数

	(単位：件)	件数
当金庫が関与した創業件数		45

(2) 支援内容別の創業支援先数

(単位:社)	支援①	支援②		支援③	支援④
		(プロパー)	(信用保証付)		
創業支援先数 (支援内容別)					
①創業計画の策定支援					
②創業に係る融資 (プロパーと信用保証付きの区別)	25	0	45	3	0
③政府系金融機関や創業支援機関の紹介					
④ベンチャー企業への助成金・融資・投資					

○創業支援に関する他機関との連携強化

<連携先>

- ・(株)日本政策金融公庫 (旧: 国民生活金融公庫小田原支店、平成 16 年 4 月)
- ・(公財) 神奈川産業振興センター (旧: (財) 神奈川中小企業センター、平成 16 年 12 月)
- ・INPIT 神奈川県知財総合支援窓口 (旧: (社) 発明協会神奈川県支部、平成 19 年 8 月)
- ・(株) 日本政策金融公庫(神奈川県内 5 支店)・神奈川県信用保証協会 (平成 27 年 12 月)
- ・神奈川県 (平成 28 年 2 月)
- ・伊勢原市 (創業支援事業計画、平成 28 年 4 月)
- ・小田原市 (創業支援事業計画、平成 28 年 4 月)
- ・大磯町、大磯町商工会、横浜銀行、中南信用金庫 4 者協定 (平成 29 年 8 月)
- ・二宮町 (創業支援事業計画、平成 29 年 12 月)
- ・平塚市 (創業支援事業計画、令和元年 6 月)
- ・厚木市 (創業支援事業計画、令和 3 年 12 月)

3. 本業支援、経営改善支援における取組

お客さまの抱える経営課題を解決するために、販路開拓支援、中小企業支援策の活用提案、外部専門家の派遣や経営改善計画の策定支援等を行っています。

[販路開拓支援]

(1) 販路開拓支援を行った先数

(単位:社)	地元	地元外	海外
販路開拓支援を行った先数	8	0	0

販路拡大や新たなビジネス機会を提供するビジネスマッチング支援に取り組んでいます。令和 4 年 6 月に開催した「第 10 回ビジネスマッチング with かながわ 8 信金」は、新型コロナウイルス感染症の影響で会場開催は中止としましたが、個別商談の機会の提供を行い、発注・バイヤー企業 46 社、受注・サプライヤー企業 124 社が参加し、合計 236 件の商談が行われました。

[中小企業支援策の活用提案]

よろず支援拠点等の外部機関の紹介・活用、ものづくり補助金等の各種補助金申請支援を行っています。

(2) 本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数

(単位:社)	支援先数
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	10

(3) 外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数

(単位：社)	先数
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	12

(4) 中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況

(単位：社)	条変総数	好調先	順調先	不調先
		中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	121	15

○経営改善支援の取組実績

【令和4年4月～令和5年3月】

		(単位：先数)					(単位：%)			
		期初 債務者数 2	うち 経営改善支援 取組み先数 α	αのうち期 末に債務者 区分がラン クアップした 先数 β	αのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 γ	αのうち再 生計画を策 定している 全ての先数 δ	経営改善支援 取組み率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α	
正常先	①			2,123	2	/				1
要 注 意 先	うち その他要注意先	②	488	15	0	13	15	3.1%	0.0%	100.0%
	うち 要管理先	③	1	0	0	0	—	—	—	
破綻懸念先	④	42	1	0	1	1	2.4%	0.0%	100.0%	
実質破綻先	⑤	17	0	0	0	0	0.0%	—	—	
破綻先	⑥	1	0	0	0	0	0.0%	—	—	
	小 計 (②～⑥の計)	549	16	0	14	16	2.9%	0.0%	100.0%	
	合 計	2,672	18	0	15	18	0.7%	0.0%	100.0%	

(注) ・期初債務者数及び債務者区分は令和4年4月初時点で整理しています。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含めていません。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めていません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めています。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。
 ・「αのうち再生計画を策定している全ての先数 δ」には、金融機関独自の再生計画策定先のほか、中小企業活性化協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含めています。

4. 事業承継支援、M&A支援の取組

次世代へつなぐ事業承継計画の作成や後継者不足に悩んでおられるお取引先の事業譲渡等のご相談と併せ、信金キャピタル(株)、(株)日本M&Aセンター、(株)トランビとの提携によるM&A支援に取り組んでいます。

事業承継支援先数

(単位：社)	先数
事業承継支援先数	21

M&A支援先数

(単位：社)	先数
M&A支援先数	7

5. その他経営相談機能強化等による取組

○コンサルティング機能強化による地域企業のサポート

- ・企業診断、簡易財務診断の実施：企業診断 6 社、簡易財務診断 87 社
- ・財務分析報告書、将来財務分析報告書の作成：財務分析報告書 706 社、将来財務分析報告書 387 社
- ・診断企業へのフォローアップの実施：訪問 1 社、訪問回数 2 回
- ・営業店への情報提供等：125 件
- ・ライフプラン作成サービス（個人向け）：8 件
- ・顧問弁護士、税理士による無料相談会の実施
 - 法律相談会（月 1 回第 2 木曜日）：9 件
 - 税務相談会（月 2 回第 2、第 4 水曜日）：16 件
- ・（株）朝日信託による無料相談相談会の実施（随時受付）：5 件

○情報提供による地域企業のサポート

- ・地域企業の皆さまにご協力いただき地域の景況感を取りまとめた報告書として「ちゅうなん景気動向調査」を年 4 回発行（発行：1,000 部／回）…令和 4 年度 4 回発行
- ・情報新聞「ちゅうなん得トークライフ」を年 4 回発行（発行：12,000 部／回）…令和 4 年度 4 回発行

○法人担当渉外の配置

- ・エリア別に配置した法人担当渉外により、継続的に支援活動を実施

○お取引先の人手不足解消に向けた取扱い

- ・令和 2 年 4 月にパーソルホールディングス(株)と業務提携し、中小企業の人手不足の解消や地域の人材還流に貢献しています。

○経営者向けセミナーの開催

- ・令和 4 年 12 月 19 日に大磯町商工会、二宮町商工会、横浜銀行との共催により「事業承継セミナーと個別相談会」を開催しました。

III. 事業性評価に基づく融資等の取組状況

お客さまの財務内容や担保・保証に過度に依存することなく、事業内容や成長可能性を評価する課題解決型金融に取り組んでいます。

1. 事業性評価に基づく支援状況

（単位：社、億円、％）	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資先数及び融資残高	317	103
上記計数の全融資先数及び当該融資先の融資残高に占める割合	11.9%	18.5%

2. 事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている取引先数

（単位：社）	先数
事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている取引先数	672

※企業診断、簡易財務診断を活用しながら、企業経営の現状や課題を共有した先

3. 経営者保証に関するガイドラインの活用先数及び全融資先に占める割合

「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。

（単位：社、％）	全融資先数①	ガイドライン活用先数②	②／①
経営者保証に関するガイドラインの活用先数及び全融資先数に占める割合	2,657	809	30.4%

4. 人材育成

お客さまの多様なニーズにお応えするため、外部研修、内部研修等の実施により、継続的に人材を育成してまいります。また、経営相談機能を強化すべく、中小企業診断士の資格を有する役職員を、経営情報センターに2名、営業店に5名、他本部に3名配置しています(令和5年3月末現在)。

(単位：回、人)	研修実施回数	参加者数	資格取得者数
取引先の本業支援に関連する研修等の実施回数、同研修等への参加者数及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数	27	132	1

○令和4年度実施研修等

<外部研修>

- ・信用金庫職員のためのコンサルティング力強化策セミナー（信金中央金庫）受講者21名（5月）
- ・第1回～第6回本業支援スキルアップ勉強会（関東財務局）受講者53名（5月～12月）
- ・事業再生・事業承継セミナー（信金中央金庫）受講者1名（5月）
- ・地域創生SDGs金融オンラインセミナー（内閣府）受講者1名（6月）
- ・関東地区信用金庫事業承継・M&A研究会（きんざい・M&Aセンター）受講者1名（11月）
- ・地域のデジタル人材・確保における支援機関の役割とは（経産省）受講者1名（12月）

<内部研修>

- ・「中小企業診断士養成講座」受講者8名（令和5年3月～令和5年7月）
- ・「インボイス制度に関する勉強会」受講者33名（3月）

<通信教育>

- ・「中小企業診断士受験通信講座」受講者8名
- ・「経営者とのコミュニケーションを通じた事業性評価融資への進め方講座」受講者2名
- ・「社長と『二人三脚』で進める強みを伸ばす経営支援アドバイス講座」受講者3名